

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 福島県福島市  
 本事業の担当部局名 市民・文化スポーツ部定住交流課

事業メニュー	ライフデザイン・結婚支援重点推進事業							
区分	重点メニュー							
関連事業メニュー	1.2.3 地域の結婚支援ボランティア・事業者等を活用した伴走型結婚支援の充実							
個別事業名	福島市伴走型結婚支援事業	新規/継続 (一般財源での実施も含む)				継続		
実施期間	令和8年4月1日	～	令和9年3月31日	事業開始年度	平成28年度			
総事業費(A)(円)	6,909,000	寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0	差引額(A-B)(円)	6,909,000			
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	6,891,000							
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	3,906,000	345,000	58,000	85,000	398,000	
	対象経費支出予定額	0	3,888,000	345,000	58,000	85,000	398,000	
	対象外経費支出予定額	0	18,000	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金	計		
	総事業費	2,117,000	0	0	0	6,909,000		
	対象経費支出予定額	2,117,000	0	0	0	6,891,000		
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	18,000		
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中の本個別事業の位置付け	<p>&lt;自治体における少子化対策の全体像&gt;※全事業共通                  婚姻件数や婚姻率の増加を目的とした婚活者への個別の対応や出会いの場の創出を行っていくとともに、支援プログラムにより経済的不安から結婚に踏み切れない層に対して補助を行う。                  また、高校生・大学生等を対象としたライフデザインセミナー等を開催し、若者が将来のライフイベント考える機会を提供し、結婚や子育てに向けた意識の醸成を図る。                  さらに、共働き世帯が増加する中、男女がともに仕事と家庭を両立できる働き方に向けた職場環境整備が必要であることから、企業や当事者に対し意識改革を促す取り組みを行う。</p> <p>&lt;本個別事業の位置付け&gt;                  婚活者に対して、地域の結婚支援ボランティアであるマリッジサポーターや事業者を活用した個別レッスンを実施し、また個別レッスンの成果を出す場としての婚活イベントを実施し、婚活を始めた者から相談者個別レッスンを通して自信をつけた者が実際の出会いの場に参加するまでの切れ目のない伴走型結婚支援を実施する。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	ライフサポーター雇用	○ライフサポーター 1名 ○結婚相談業務 ・福島市役所にて結婚全般の相談を受け付け、マリッジサポーター制度の案内、婚活情報の提供などを行う。 ○マリッジサポーターとの連絡調整業務 ・相談やお引き合わせを希望する方にはマリッジサポーターを紹介し、相談の日程を調整する。 ○マリッジサポーターの後方支援 ・マリッジサポーター活動に対し助言・指導を行うとともに、マリッジサポーター研修会・交流会の企画運営を行い、連携を強化しながら活動の活性化を図る。 ○婚活イベント企画運営 ・婚活イベントの会場との調整や当日の運営管理を実施する。					
2	マリッジサポーター支援	○マリッジサポーター 23名(R8.3現在) ○相談者対応 ・各自が担当の相談者を持ち、個別に相談に応じたり、相談者同士のお見合いの場のセッティング、立ち合いを行う。 ○えんむすび相談会 ・年6回結婚相談会を実施する。相談会の場でマリッジサポーターが相談者の結婚に対する意識や本気度をより具体的に確認したうえで相談対応やお引き合わせを行う仕組みを作る。 ・えんむすび相談会と抱き合わせではび福なび出張登録会を複数回実施し、はび福なびにも登録してもらうことで、相談者のマッチング率の向上を目指す。 ○マリッジサポーター研修会・交流会の開催 ・相談者の引き合わせ等を実施するマリッジサポーターの能力向上を目的として、専門講師を招いた研修会の開催を企画する。また、県の世話焼き人も参加してもらうことで、市マリサポと県世話焼き人の交流を図り、最新の婚活情報の共有を図っていく。						

3	婚活セミナー&個別レッスンの実施	<p>交際・結婚に発展させるためには、どのようなスキル(コミュニケーション、外見、行動など)を身に付ける必要があるのかやそれぞれが持つ婚活に対する悩みを克服するために、専門講師から個別に助言・指導をもらい、これからの婚活に役立ててもらおう。セミナー、個別レッスン、電話・ZOOM・対面による個別相談を実施。また、自宅でも婚活について学べるように、婚活に役立つ動画を配信する。</p> <p>個別レッスン受講後、数か月後に受講の成果が婚活に活かしているかアンケート調査を実施する。</p> <p>対象:福島市での結婚を望む独身者50名</p> <p>OSNS広告</p> <p>・①目的:事業の告知、参加者募集のため、②訴求対象者:福島市周辺に居住する39歳以下の方、③選定理由:若年層が多く利用するSNSを活用した広告を既存の広報と合わせて行うことでより多くの訴求対象者へ情報を届けるため、④広告スペース・掲載回数:Instagram広告を実施</p>			
	<p>&lt;過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)&gt;</p> <p>・マリッジサポーターに登録する相談者が抱える悩み(出会いがないといったもののみならず、収入が低い、精神疾患があるなど)が多岐にわたっており結婚にいたるまでに解決すべき課題が多様化している。ボランティアであるマリッジサポーターですべてを解決することはできないので、研修会等を通して事例の共有や対応方法を学んでいく。</p> <p>・婚活セミナー&amp;個別レッスンにおいては、申込者が個別レッスンが使いこなせていない現状がある。受け身の受講者は自ら予約をして個別レッスンを受講することに対してハードルを感じている場合もあると思われることから、初回面談を設定するなど丁寧な説明とよりレッスンを受けやすい環境づくりをしていく。</p>				
少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	婚姻届を提出した件数		件	1,018 (R8年)	925 (R6年)
	出生数		人	1,412 (R8年)	1,284 (R6年)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.06 (R6年)	
	婚姻件数		件	925 (R6年)	
	婚姻率			3.44 (R6年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	マリッジサポーターの登録者数	人	25 (R8年度)	23 (R8.1.30時点)
	②	ライフサポーターとマリッジサポーターの連携による相談件数	件	380 (R8年度)	360 (R7.1.7時点)
	③	婚活セミナー&個別レッスンの参加者数	人	120 (R8年度)	110 (R6年度)
	④	婚活イベント及びスキルアップセミナー参加者数	人	700 (R8年度)	---
	⑤	婚活イベントにおけるカップリング数	組	140 (R8年度)	---
	(アウトカム)				
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	95 (R8年度)	90 (R8.1.30時点)
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	80 (R8年度)	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	95 (R8年度)	90 (R8.1.30時点)
	④	個別レッスンを受講し、今後の活動に活かせると感じた参加者の割合(満足度)	%	100 (R8年度)	100 (R7年度見込)
	⑤				
⑥					
⑦					
⑧					